

オレゴン州政府がJOI特別会員に入会

1月16日、オレゴン州政府とJOIは覚書を交わし、日本企業によるオレゴン州への直接投資促進を目的とした相互協力について合意しました。

アメリカ本土の州のなかでは日本から最も近い州のひとつであり、全米一の市場規模を誇るカリフォルニア州にも程近いオレゴン州には、ハイテク関連産業や食品製造業などを中心に現在150社以上の日系企業が活動しています。このような地理的利便性に加え、安価な水・電気・ガス、そして才能豊かな若年層のプロフェッショナルがオレゴン州には多くいることなどから、昨今、多くの日系企業が日本から、また州外からオレゴンへ進出する傾向がみられます。

オレゴン州政府駐日代表部は、投資を計画される日本企業の皆さまに、きめ細やかな情報提供をはじめとした、さまざまなご要望に対応しています。



左：オレゴン州政府駐日代表部 ウー・リリー事業開発マネージャー
右：JOI 常務理事 一条

オハイオ州経済開発機構がJOI特別会員に入会

2月12日、オハイオ州経済開発機構 (JobsOhio) とJOIは覚書を交わし、日本企業によるオハイオ州への直接投資促進を目的とした相互協力について合意しました。

オハイオ州はこれまで、欧州やアジアをはじめとする世界各地の企業から海外直接投資の投資先として選ばれてきました。経済的に多様性に富み、世界的企業が成長するための環境が整っています。ビジネスに適した州としての安定した事業環境、低い生活コスト、統合された交通インフラ、熟練した労働力、研究開発とイノベーションを支える強固なエコシステムなど、多くの要素が企業活動を支えています。こうした強みが、国際企業がオハイオ州を投資先として選ぶ大きな理由といえるでしょう。

JobsOhio は、外国企業がオハイオ州の強みやきめ細やかなサービス、投資インセンティブを最大限に活用できるよう支援しています。



左：JOI 理事長 林
右：Mr. Justin Kocher, Senior Director, International Business Development, JobsOhio

日本—アルバニアビジネスフォーラム開催

2月20日、アルバニア投資開発庁、駐日アルバニア共和国大使館およびJOIは「日本—アルバニア ビジネスフォーラム：エネルギー・インフラ・サービス分野における新たなビジネス機会」を開催しました。

エネルギー分野、インフラ分野、サービス分野を中心に、日本市場におけるビジネスパートナーとしてのアルバニアの魅力やビジネス環境、各分野における具体的なビジネス事例や投資機会について紹介いただきました。



フォーラム主催のアルバニア投資開発庁CEOのMrs. Laura Plaku、駐日アルバニア共和国エルマル・ムチャ大使、スピーカー、JOI理事長の林、関係者、出席者で記念撮影

JOIウェブサイトには、Message from Ambassadors（会員国駐日大使からの寄稿）バックナンバーを掲載しております。
ぜひご覧ください。

<https://www.joi.or.jp/article/ambassadors/>

お問い合わせは、JOI事業企画部まで

E-mail: bd@joi.or.jp

From JOI

JOI ネットワーキングレセプション開催

会員間の相互交流を目的としたJOIネットワーキングレセプション（主催：JOI、協賛：渥美坂井法律事務所・外国法共同事業、外国法共同事業法律事務所 リンクレーターズ、G3 (Good Governance Group) Japan G.K.、クロール・インターナショナル・インク、Haver Analytics）を本年も2月19日に開催しました。

JOIでは、セミナーや本誌を通じた情報発信だけでなく、今回のレセプションのように、企業と、大使館や各国投資誘致機関、弁護士事務所等の専門家の皆さまとの会員間の相互交流を促進する活動を積極的に行っています。ご要望がございましたら、お気軽にお知らせください。



アルゼンチン大使館、アルバニア大使館、イタリア大使館、カナダ大使館、北アイルランド開発庁、ブリティッシュコロンビア貿易投資庁より、各国・各地域ご自慢の飲み物をご提供いただきました。